



令和8年1月6日10時18分頃の島根県東部の地震について（第1号）

1月6日に島根県及び鳥取県で震度5強を観測
地震発生から1週間程度、最大震度5強程度の地震に注意
さらに強い揺れの地震発生のおそれも

【防災上の留意事項】

1月6日の地震で揺れの強かった地域では、落石や崖崩れなどの危険性が高まっていますので、今後の地震活動や降雨、降雪の状況に十分に注意してください。

【今後の地震活動の見通し】

1月6日の地震発生後、地震活動が活発となっています。この地域では過去に、大地震発生から1週間程度の間に同程度の地震が続発した事例があることから、揺れの強かった地域では、地震発生から1週間程度、最大震度5強程度の地震に注意するとともに、さらに強い揺れをもたらす地震が発生する可能性もありますので注意ください。

地震の概要

検知時刻 (最初に地震を検知した時刻)	1月6日10時18分
発生時刻 (地震が発生した時刻)	1月6日10時18分
マグニチュード	6.4（暫定値；速報値の6.2から更新）
発生場所	島根県東部 深さ11km（暫定値；速報値 深さ約10kmから更新）
発震機構	西北西—東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生した地震
震度	【最大震度5強】鳥取県の境港市（さかいみなとし）・日野町（ひのちょう）・江府町（こうふちょう）、島根県の松江市（まつえし）・安来市（やすぎし）の合計5つの市町村で震度5強を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度5弱～1を観測
地震活動の状況 9日10時00分現在	今回の地震発生後、震度1以上を観測した地震が44回発生（震度5弱：1回 震度4：1回 震度3：6回 震度2：11回 震度1：25回）
長周期地震動の観測状況	鳥取県西部で長周期地震動階級4を観測

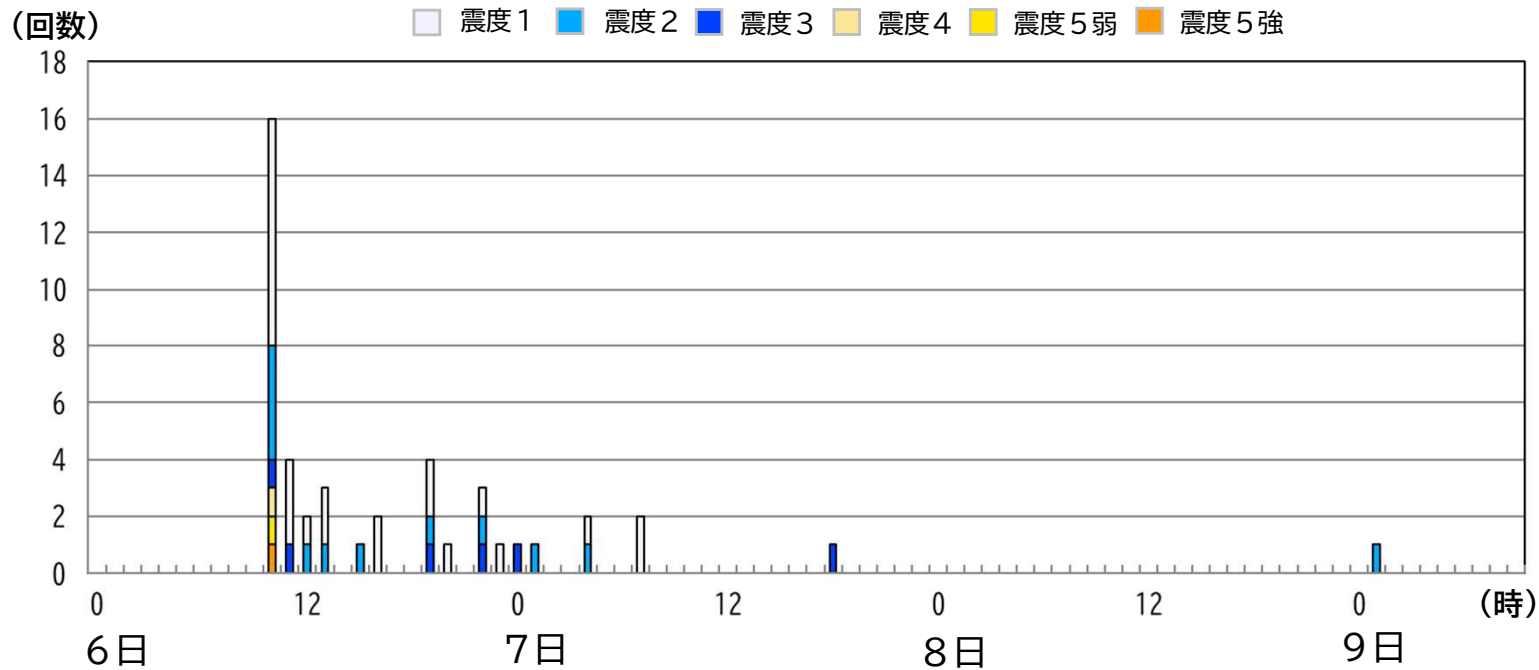
震度 1 以上の地震の発生状況

【最大震度別・日別地震回数表】
(1月6日～1月9日10時)

日時	最大震度別回数						震度1以上を 観測した回数	
	震度 1	震度 2	震度 3	震度 4	震度 5弱	震度 5強	合計	累計
1/6 00時-24時	22	9	4	1	1	1	38	38
1/7 00時-24時	3	2	2	0	0	0	7	45
1/8 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	45
1/9 00時-10時	0	1	0	0	0	0	1	46
総計	25	12	6	1	1	1	46	

※1月6日10時17分に発生したM3.7の地震（最大震度2）を含む

【最大震度別・時別地震回数図】
(1月9日10時現在)



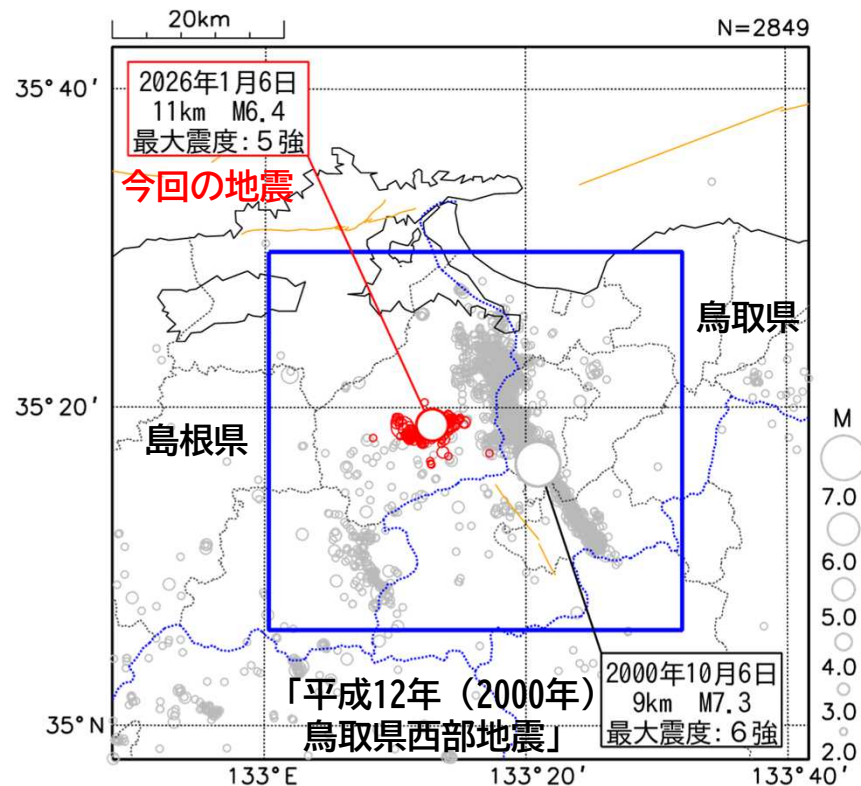
※掲載している地震回数は速報値を含んでおり、後日の調査で変更になることがあります。

地震活動の状況

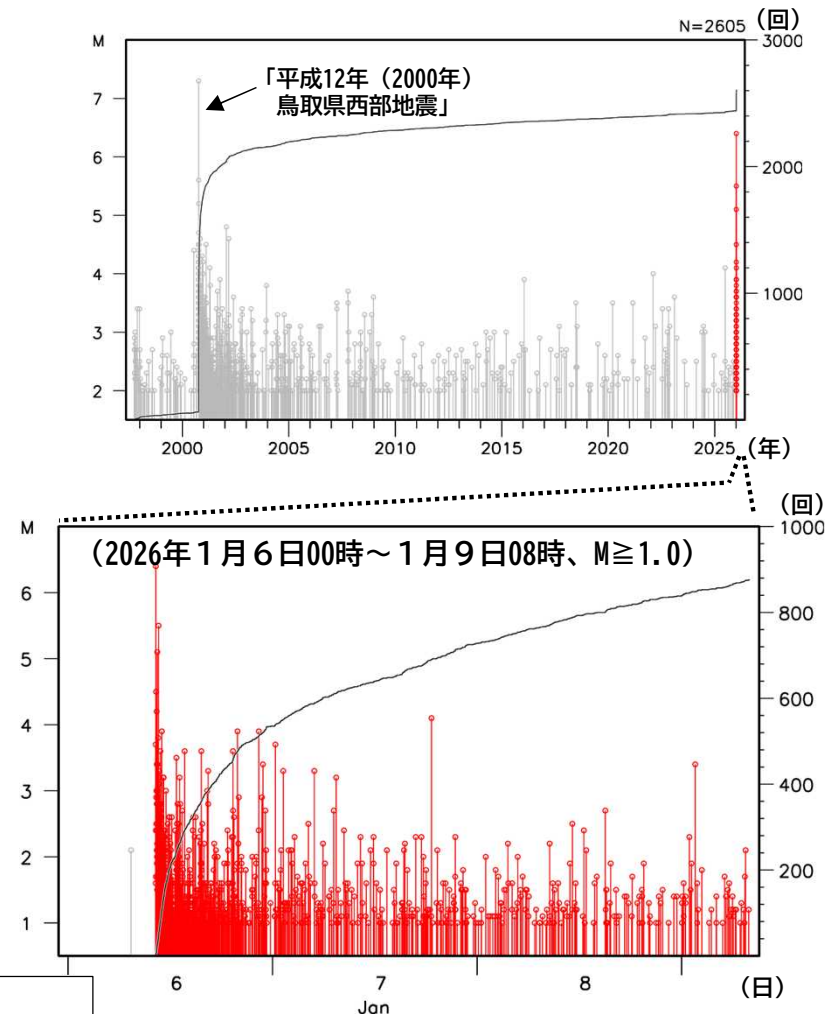
1月6日10時18分のM6.4の地震（最大震度5強）の発生後、地震活動が活発となっています。

【震央分布図】

(1997年10月1日～2026年1月8日、深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を**橙色**で表示
2026年1月6日10時以降の地震を**赤色**で表示



【左図の青色矩形領域内の地震活動経過図及び回数積算図】

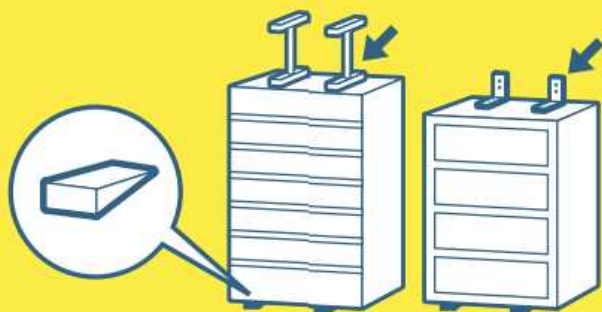


※本資料で表示している震源は速報値を含みます。
※速報値の震源には、発破等の地震以外のものや、誤差の大きなものが表示されることがあります。

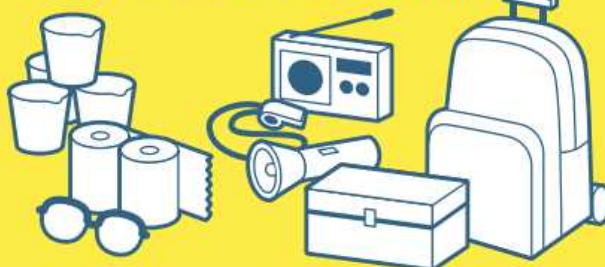
日頃からの地震への備え

日頃からの地震への備えを心がけてください。

□ 家具の固定



□ 非常用 持ち出し袋の準備



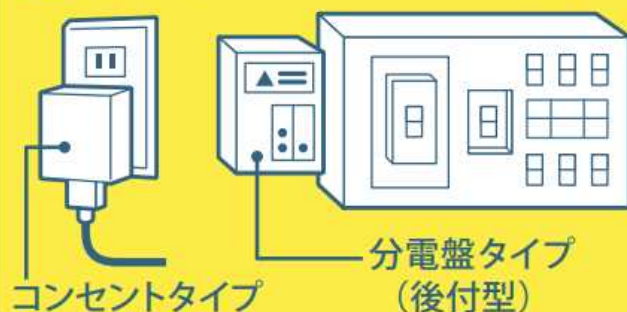
□ 水や食料の備蓄



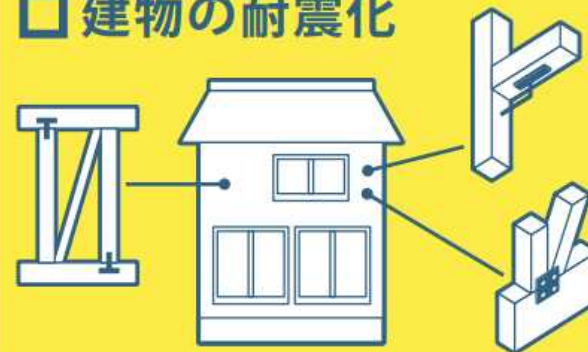
□ 避難場所や 避難経路の確認



□ 感震ブレーカーの設置



□ 建物の耐震化



自らの命、大切な人の命を守るために、今から準備しておきましょう